

エネルギー情報基地

計画後半の活動

エネルギー情報基地は、「エネルギー相談所」と「創エネ・省エネファミリー制度の創設」に取り組む。

1 「エネルギー相談所」の開設

市民ニーズの把握及び他の自治体の状況を調査し検討する。イベント等での出展を継続する。

設置場所の選定及び相談員を育成・確保して、具体的な計画を立案し推進する。創エネ・書エネ効果を促進する、燃料電池や熱電併給設備（コージェネレーション）の普及動向を調査し、情報発信及び普及に向けた啓発に努める。また、スマートコミュニティの他市の状況を調査し、情報発信する。

2 「創エネ・省エネファミリー制度」の創設

太陽光発電設置者などの意見交換・交流の場として創エネ・省エネファミリー制度を創設する。本制度の登録者等を対象に省エネ推進活動や情報発信を行い、市民の創エネ・省エネ意識の定着を図る。